

女性をつながりサポート事業【豊橋市】

総事業費	9,010 千円
交付金額	4,505 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルス感染症拡大による解雇・収入減といった困難が女性を直面しており、不安を抱える女性を支援する取組が必要不可欠となっている。

目的・目標

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で様々な不安や困難を抱える女性を支援することを目的とする。

- ①相談事業：電話・SNS等による各種相談(目標430件/実績329件)、専門家による講座(目標開催回数1回・目標参加者数10人/実績2回・参加者数13人)
- ②居場所の提供事業：まちかど保健室(目標400件/実績292件)
- ③アウトリーチ型事業：家庭訪問型支援ホームスタート(目標100件/実績113件)、出張お片付け講座(目標24件/実績11件)

事業の特徴

実情に応じた支援が可能なNPO等の創意工夫を活かし、孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復できるようにする。

連携団体

一般社団法人東三河セーフティネット(※)及び特定非営利活動法人NPOまんま
(※:令和5年1月1日より一般社団法人パーソナルラボ)

事業の効果

SNSを利用した相談や、「まちかど保健室」等多様な手法での相談の実施により、相談しやすい体制を整備することで、女性が抱える様々な不安や困難の解消につながる事が期待される。
「家庭訪問型支援ホームスタート」の利用件数は、目標を達成できた。

今後の課題

令和3年度は事業の周知用の冊子「つながり文庫」の各戸配布、中学生等への周知カードの配布等による周知、令和4年度は、情報誌への広告掲載等による周知を行ったが、相談件数等の実績値は目標値に達していないことから、引き続き周知を図り、相談等の支援が必要な女性を相談につなげることが必要である。

女性のつながりサポート事業

いどげた相談所

電話、メール、LINE、Zoomを活用した相談及び面接相談

すもむご保健室

女性が悩みや不安な思いを気軽に話すことができ、医師からの情報提供・アドバイスを受けることができる場所。生理用品の提供も行う。

おうものかたづけ

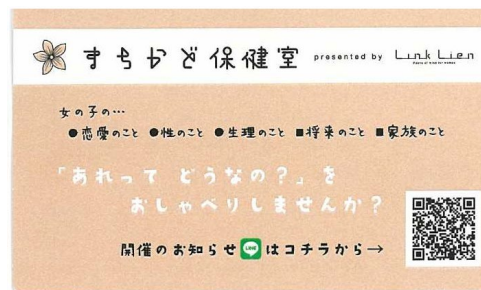
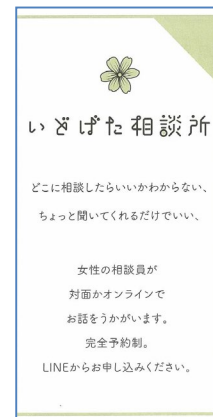
整理収納アドバイザーなどの有資格者が、孤立している女性の生活拠点である家庭へ訪問し、物の整理と合わせ心の整理を行う出張講座

ホームスタート

孤立しやすい産前産後、未就学児がいる家庭で訪問ボランティアが家事や育児を協働したり、不安・孤独感を傾聴する事業



公式ライン Link Lien(リンクリアン)



おうものかたづけ

出張お片付け講座

整理収納アドバイザーがお家に伺い、モノの整理と心の整理をお手伝い。散らかる癖を見つけ、片付けポイントもアドバイス。1回90分、お一人(世帯)2回までご利用いただけます。申し込み、お問い合わせはLINEから。